

【大気汚染物質の妊娠・分娩および出生児に及ぼす影響に関する 研究—妊娠高血圧症候群発症との関連を中心に—】に対する ご協力のお願い

研究代表者 所属 九州大学 職名 教授
氏名 諸隈誠一

このたび、日本産科婦人科学会データベース事業（周産期登録）を用いた下記の医学系研究を、日本産科婦人科学会の許可ならびに九州大学の倫理審査委員会の承認のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を診療を受けた施設までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

西暦 2005 年 1 月 1 日より 2021 年 12 月 31 日までの間に、周産期登録加盟施設で出産された方

2 研究課題名

施設倫理審査委員会の承認番号 2220800

日本産科婦人科学会の許可番号 37

研究課題名 大気汚染物質の妊娠・分娩および出生児に及ぼす影響に関する研究
—妊娠高血圧症候群発症との関連を中心に—

3 研究実施機関

本研究は、周産期登録加盟施設 (http://www.jsog.or.jp/public/shisetu_number/index.html)

（登録参加施設は日本産科婦人科学会ホームページにおいて公開）より得た周産期登録データベースの登録内容をもとに、九州大学、東邦大学、国立環境研究所において実施する。

研究責任者は九州大学の諸隈誠一である。

4 本研究の意義、目的、方法

周産期登録データベースの登録内容と国立環境研究所環境数値データベースにある大気汚染物質の

情報を用いて、大気汚染物質と妊娠合併症（妊娠高血圧症候群、切迫流早産、前置胎盤など）と児合併症（形態異常、早産、低出生体重、性差など）との関連について、九州大学、東邦大学、国立環境研究所にて協力して解析を行います。

大気汚染物質と妊娠合併症（妊娠高血圧症候群など）との関連に関する報告は少なく、特に日本では調査があまりなされていません。そのため、本研究の結果は、多くの妊婦の健康にとって意義が大きく、また、環境保健の政策をたてる上で貴重な資料となりえます。

本研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」にもとづき患者さんの個人情報保護に努めています。使用する情報にはもとより氏名の記載はありません。また、本研究により得られた結果は学会や論文で発表する場合がありますが、その際、患者さんを特定できる情報は一切含まれません。

5 協力をお願いする内容

周産期登録加盟施設で出産された方の登録内容を使用させていただきます。

6 本研究の実施期間

西暦 2013 年 8 月 21 日～2027 年 10 月 31 日

7 プライバシーの保護について

本研究で取り扱う患者さんの情報は個人情報をすべて削除し、第3者にはどなたのものか一切わからない形で日本産科婦人科学会から提供され、使用します。患者さんの情報と個人情報を連結させることはありません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、【情報の利用や他の研究機関への提供（研究内容に応じて適宜記載）】の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合は診療のために受診された施設へのご連絡をお願いいたします。

研究代表者: 諸隈誠一
九州大学大学院医学研究院 保健学部門

TEL: 092-642-6708

FAX: 092-642-6708

Email: morokuma.seiichi.845@m.kyushu-u.ac.jp

日本産科婦人科学会事務局

TEL: 03-5524-6900

FAX: 03-5524-6911

Email: nissanfu@jsog.or.jp